

平成 22 年度 普及に移す農業技術（第 2 回）

- [分 類] 普及技術
- [成果名] 水稲初中期除草剤ベストパートナー 1 キロ粒剤は水田雑草防除に有効である
- [要 約] 移植水稲にベストパートナー 1 キロ粒剤を移植後 3 日（砂壤土は 7 日）～ノビエ 3 葉期までに 1 kg / 10a 処理することで効果的な雑草防除が可能である。
- [担 当] 農業試験場作物部
- [部 会] 作物部会

1 背景・ねらい

効果の高い水稲用初中期除草剤を選定する。試験は平成 15 年および 20 年に実施し、平成 22 年 11 月に農薬登録されたため、今回普及技術とした。

2 成果の内容・特徴

- (1) 移植水稲にベストパートナー 1 キロ粒剤を移植後 3 日（砂壤土は 7 日）～ノビエ 3 葉期に 1 kg / 10a 処理することで効果的な雑草防除が可能である。この除草剤は新規成分ピリミスルファンを含有する。

農薬登録内容

ベストパートナー 1 キロ粒剤

- [一般名および成分含有量] ピリミスルファン 0.67%
- [毒性] 人畜毒性：普通物 [魚毒性] ピリミスルファン：A 類
- [対象作物に対する適用登録状況] (平成 23 年 2 月 7 日現在 J P P - N E T 確認)

作物名	適用雑草名	使用方法	適応土壌	使用時期	10a 当たり 使用量	本剤の使用 回数
移植水稲	水田一年生雑草及びマツバイ ホタルイ、ミスガヤツリ、ウ リカワ、アオミドロ・藻類に よる表層はく離	湛水散布	砂壤土～ 埴土	移植後 3 日～ ノビエ 3 葉期 (砂壤土は移植後 7 日～ノビエ 3 葉 期)、ただし移植 後 30 日まで	1kg/10a	1 回

3 利用上の留意点

- (1) 使用上の留意事項は、「農作物病虫害・雑草防除基準（長野県）」の他の初中期除草剤を参照する。

4 対象範囲

県下全域

5 具体的データ

- (1) ベストパートナー 1 キロ粒剤
ア 平成 15 年、農事試験場では、ベストパートナー 1 キロ粒剤処理により薬害は見られなかった（表 1）。

表 1 ベストパートナー 1 キロ粒剤処理による水稲生育への影響（平成 15 年、農事試験場）

除草剤名	処理時期	処理量	薬害			草丈 cm	茎数 本/m ²	穂数 本/m ²	出穂期 月/日
			症状	程度	回復の 遅速				
ベストパートナー 1 キロ粒剤	+ 3 日	1kg	-	無	-	56	449	392	7/29
ベストパートナー 1 キロ粒剤	ノビエ 3 葉期	1kg	-	無	-	57	463	398	7/29
カハメト系市販一発処理剤	+ 5 日	500ml	-	無	-	58	538	408	7/28
体系処理	-	-	-	無	-	58	568	410	7/29
無処理	-	-	-	-	-	55	444	347	7/27

注) 農業試験場水田ほ場（標高 340m、中粗粒グライ土）、「あきたこまち」中苗 3 本植(22.2 株 / m²)、代かき：5 月 9 日、移植：5 月 14 日、体系除草はソルネット 1 キロ粒剤 カハメト系市販中期剤、草丈・茎数は 7 月 1 日調査、1 区 7.2m² 2 区制、処理時期の + は移植後日数、以下の表すべて同じ。

ノビエ他一年生雑草およびホタルイ等の除草効果は高かった（表2）。

表2 ベストパートナー1キロ粒剤の雑草防除効果 (平成15年、農事試験場)

除草剤名	処理時期	ノビエ	タマガヤツリ	コナギ	他一年生広葉	マツバ	ホタルイ	合計	* (オモダカ)	(セリ)
ベストパートナー1キロ粒剤	+3日	0	0	0	t	0	0	t	(1)	5
ベストパートナー1キロ粒剤	ノビエ3葉期	0	0	0	0	0	2	t	(1)	0
ガバメト系市販一発処理剤	+5日	0	0	0	0	0	t	t	(0)	0
体系除草		0	0	0	0	0	0	0		0
無処理	-	1.11	0.6	26.43	4.95	5.61	4.19	46.04	(0.88)	2.27

注) 除草剤各処理の数値は風乾重無処理区対比%、無処理区は乾物重 g / m²、移植後47日調査、*は埋め込み、()の草種は適用外、合計から除外、記号tはtrace(痕跡程度)の残存を示し、以下の表すべて同じ。

イ 平成20年、農事試験場では、ベストパートナー1キロ粒剤処理により薬害は見られなかった（表3）。ノビエ他一年生雑草およびホタルイ等の除草効果は高かった（表4）。

表3 ベストパートナー1キロ粒剤処理による水稻生育への影響 (平成20年、農事試験場)

除草剤名	処理時期	処理量	薬害			草丈 cm	茎数 本/m ²	穂数 本/m ²	出穂期 月/日
			症状	程度	回復の 遅速				
ベストパートナー1キロ粒剤	+3日	1kg	-	無	-	66	628	483	7/28
ベストパートナー1キロ粒剤	ノビエ3葉期	1kg	-	無	-	64	654	478	7/28
トップガンLフロアブル	+5日	500ml	下葉枯れ	微	早	64	607	478	7/28
体系除草	+0日 +20日	1kg+1kg	-	無	-	63	611	487	7/28
無処理	-	-	-	-	-	60	388	348	7/28

注) 農業試験場水田ほ場(標高340m、中粗粒グライ土)、「あきたこまち」中苗3本植(22.2株/m²)、代かき:5月9日、移植:5月14日、体系除草はソルネット1キロ粒剤 マメットSM1キロ粒剤、草丈・茎数は7月1日調査、1区7.2m²2区制

表4 ベストパートナー1キロ粒剤の雑草防除効果 (平成20年、農事試験場)

除草剤名	処理時期	ノビエ	タマガヤツリ	コナギ	キカシグサ	他一年生広葉	マツバ	ホタルイ	合計	* (クログワイ)	* (オモダカ)
ベストパートナー1キロ粒剤	+3日	4	0	2	0	t	0	2	1	(47)	(1)
ベストパートナー1キロ粒剤	ノビエ3葉期	5	0	2	3	1	0	1	2	(27)	(3)
トップガンLフロアブル	+5日	0	t	t	t	9	0	t	1	(63)	(25)
体系除草	+0日 +20日	0	0	0	0	0	0	t	t	(99)	(15)
無処理	-	5.31	0.08	12.22	25.42	14.26	0.17	63.03	120.5	(7.67)	(32.39)

注) 移植後47日調査。

6 特記事項

[公 開] 制限なし。

[課題名、研究期間、予算区分]

除草剤・植物調節剤の効果試験、平成15年度(2003年度)、民間受託

普通作物の新規農薬等の効果・評価試験、平成20年度(2008年度)、民間受託